本の強みは

『普通の労働

きであるとしたあと、一日

分にも視点をあてるべ



下がり、

経営側もその

や非正規の方々の水準

連合白書を解説する武士末部長

いる危機感と、中小企

JTUC-TOKUSHIMA

冒頭、

主催者を代表し

めにも、

安定した雇用と

体から145人が参加し

くりを目指し、

持続可能

イキイキと働ける環境づ 全ての労働者が安心して みまで失うことになる。

な経済成長をしていくた

発 行:日本労働組合総連合会徳島県連合会

で大きく置き去りになっ

の賃金水準は世界の中 新居共闘会議議長は日

和 編集責任者 島



開始宣言徳島集会」及び

連合白書学習会」を開催

各構成組織や関係団

館5階ホールにおいて

2020春季生活闘争

否定すれば、

そうした強

徳島県春闘共闘会議と連

ており、

日本製品の品質

にしていくことには適し

の高さに繋がってきてい

る。日本型雇用をすべて

2020年2月5日、

合徳島は労働福祉会館別

vol. 312

では、088 (655) 4105 fax 088 (655) 4105 〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35の1

fax. 088 (655) 4113

E-mail info@tokushima.jtuc-rengo.jp http://tokushima.jtuc-rengo.jp/

当面の日程

○4月2日(木) 2020中小春闘勝利 未解決組合支援促進徳島総決起集会

(ふれあい健康館)

|原則」に基づいた取り組みを社会全体へ広げよう

「生産性」

説明するとともに方針を

意を表明。連合徳島青年

働条件局武士末部長を講

本部総合政策推進局・労

集会とあわせて、

連合

師に「連合白書学習会」を

提起した。

その後、民間大手部会

拍手で承認され、

島事務

て学習した。

の開始宣言 (案) が満場の 委員会・小畑委員長から

開催し、

春闘勝利に向け

ライチェーン全体で生み ③働き方も含めた『サプ

務労協大谷議長、地域部 部議長、官公労部会・公

議長の団結ガン

バロ

しで

局長の閉会挨拶と大谷副

会·南部地域協議会松本

した付加価値の適正分

のための取り組みを

議長から、

今春闘での決

にたった働き方』の実現

会・原田中小労働対策本

新居共闘会議議長があいさつ り良いもの あるものを る。これは終 「改善」し、よ 一のレベル

よる。この長 きたことに 取り組んで にしっかり の人材育成 従業員全体 提に、企業が

所は、すでに

雇用を前 高さであ 実現を推し進 『底支え』

と挨拶。 ら2020春季生活闘争 島共闘会議事務局長か

を実現するためには『人 いくための体制整備② 賃金水準闘争を強化して である」と述べたあと、① ながり得る賃上げが必要 的成長』『社会の持続性』 安を払拭し、 として、 の闘いの基本的な考え方 への投資』が不可欠であ 分配構造の転換につ 一働く者の将来不 『経済の自律

| 賃金のセーフティネット 鎌谷部会長、民間中小部

立場にたった働き方』 正』と『すべての労働者の 闘会議が先頭に立ち、 連合を中心とする春闘共 を強調しておく。私たち が必要であるということ のためにも賃金の底上げ の構築が必要であり、 しめていく 『格差是

『すべての労働者の立場

2020年2月15日

中小組合の賃上げと 格差是正の闘いを強化

島県中小労働対策本部第29回定期総会・研修会

対策本部第29回定期総会・ 参加し、 盟の中小労組等から70人が 波観光ホテルで連合徳島加 日の2日間、 泊研修会」 「徳島県中小労働 徳島市内の阿 が開催され

20春季生活闘争におい Ł, いることから、今春闘での は、 れた。主催者代表の挨拶で おり経済に影響を及ぼして 感染拡大が世界に広がって 原田議長から、 議長に原幹事が選出さ 新型コロナウイルスの $\frac{-}{2}$ 課長からの来賓挨拶を受け

各構成組織や団体から145人が参加

正の闘いを引き続き強化し なければならない。格差是 ついても会社側に遵守させ 限の改正、同 制や、未払い賃金の請求期 付きの時間外労働の上限規 義務化される。また、罰則 暇の5日付与が使用者側に 今春闘も粘り強く闘ってい 配であるが、これまで同様 賃上げに影響がでないか心 金も施行となる。これらに 訴えていく。中小企業に関 する労働法制が今年の4月 1.大手企業との格差是正を 一労働同 年次有給休 .一 賃 報告を梅岡幹事より報告。

基本方針

(案)、

本事務局長より、

観光部労働雇用戦略課阿部 続いて、連合徳島新居会 徳島労働局労働基準部 連合本部冨田総合局 徳島県商工労働 三木課長より「労働安全衛 講演された。 闘の取り組み」をテー 020春季生活闘争中小共 本部冨田総合局長より 生の動向」、第2講座を連合 修会を開催し、 して徳島労働局健康安全課 2日目は、 第1講座と

堺副議長の開会挨拶のあ

く」と挨拶。

執行委員長より「春闘と働 長に、 般福岡地方労働組合山岡 第3講座として全国 大田幹事を座

2019年度活動経過報



全国一般福岡地方労働組合 山岡執行委員長が講演

議事では2020年度活動 告並びに会計決算報告を山 (案)が提案されたあと、2 会計予算 会計監査

会が閉会された。

定期総会終了後に一

の団結ガンバローで定期総

議長の閉会挨拶、

原田議長

拍手で承認された。宮本副 井内副議長が提案し全体の 020年度役員体制(案)を

各構成組織から70人が参加

拶で一 とめと、大田座長の閉会挨 明が行われ、原田議長のま 連・私鉄総連からの決意表 セン・運輸労連・農協労 告が行われた。その後、 労働者救済センター見 AM・全国一般・UAゼン 現状」をテーマに講演と報 働対策本部原田議長より 「岐阜一般労働組合外国人 県内の外国人実習生の 泊研修会を終えた。 連合徳島傅麗書記よ J

き方改革」、 徳島県中小労

大谷会長代行団結ガンバロウ



新執行部が就任あいさつ

金は2・5倍近く膨らんで

2020年3月5日

ご協力をお願いします

全 国 ホットライン周知駅前街宣行i 斉集中労働

36 動

核兵器廃絶1000万署名」を実施

名活動を実施した。 ビラ配布、核兵器廃絶の署 が参加し、街頭宣伝および 行い、各構成組織から20人 街宣行動をJR徳島駅前で 闘争の取り組みを周知する 用不安~辞めるしかない!! 2月12日に「STOP!雇 と悩んでいませんか~全国 イン」と2020春季生活 斉集中労働相談ホットラ 連合徳島は、2020年 いる。連合は、働き方に見

的には、厚労省の所定内賃 き去りになっている。具体 準は、世界の中で大きく置 して「現在の日本の賃金水 ホットライン周知のあと、 下し、逆に、企業の利益余剰 では-33,400円も低 は20年前と比較し大企業で すると、高卒40歳の賃金で 金水準のデータ推移を確認 春季生活闘争の取り組みと から全国一斉集中労働相談 ,000円、中小企業 対策本部原田議長、こくみ

ネットの構築が必要であり 働者が安心してイキイキと 明示した。連合は、全ての労 を要求する。また、各企業内 スアップの要求水準を2% 賃金体系を底上げするベー る連合の春闘方針としては そのためにも賃金の底上げ た雇用と賃金のセーフティ 長をしていくため、安定し とともに持続可能な経済成 働ける環境づくりを目指す 合わせた4%程度の賃上げ 程度とし、定期昇給などと 分に視点をあてるべきで、 が下がり、経営側もその部 企業や非正規の方々の水準 合った水準への引き上げ、 における最低賃金の水準も いる。また、ここ20年で中小 『格差是正』を強く訴えてい 『適正配分』を強く主張して

は、

部落差別が生んだえん

冒頭、連合徳島新居会長

ス

が必要だ!」と訴えた。 続いて、徳島県中小労働

道行く人にアピールを行う弁士ら

GOALS

一ん共済coop徳島推進本 ・藤岡本部長、国民民主

と国民主体の政治につい 事業について」「県政の状況 間労働の問題点について」 野代表から「36協定と長時 て」を訴えた。 党徳島県総支部連合会・庄 こくみん共済coopの

相談件数順で、述べ13件 相談が寄せられた。 条件」「労働時間」に関する トラインには、「差別」「労働 間に行われた労働相談ホッ 2月13日から14日の2日

核兵器廃絶 1000万署名

邪此

⋘ 連合 (∧) 原水禁

5年に1度、

名活動を展開

目標は1,000万筆!

「核兵器廃絶1000万署名」を実施

察爾放。

40回部落解放•人権徳島地方研究第

をめざした県民運動を展開 島市・アスティーとくしま 別・人権確立・福祉の向上 権政策』を確立しよう。反差 しよう」をスローガンに、徳 力を集めて『部落解放・人 ~7日の2日間、「すべての 島地方研究集会が2月6日 第40回部落解放·人権徳

連合徳島各構成組織や経営団体、

行政関係者など1,817人が参加

長)は、「昨年70周年を迎え た世界人権宣言は、第2次

地方共闘議長・連合徳島会

る。また、狭山事件について 取り組んでいく必要があ ちはその歴史を教訓化し、 することが恒久平和の基礎 連で採択されたものであ 世界大戦の反省のうえに国 である』と謳っている。私た る人々の平等な権利を擁護 り、『差別を撤廃し、あらゆ 一度と繰り返さないように

新居実行委員長(部落解放 ど延べ 1,817人が参加 営者団体、教育関係、行政な 1日目の全体集会では、

で開催され、労働組合や経

った。 退する人権と平和の課題に 落解放の運動の課題」につ から、「世界の人権宣言と部 同盟中央本部・組坂委員長

『人権侵害救済法』の制定を の歴史や現状、名古屋市中 研修報告を行った。 央卸売市場視察等について

別解消推進法』の具体化や 別糾弾闘争の課題について の部落差別事件の特徴や差 催者を代表しあいさつを行 に大きくしていこう」と主 き広く国民にアピールし、 報告するとともに、『部落差 ついて述べたうえで、現在 いて講演。組坂委員長は、後 『全証拠の開示と事実調べ を行え』という世論をさら 基調講演では、部落解放

しろにしている実態や、本 権と政治が『憲法』をないが する教育論」と題し、安倍政 さん (元文部科学事務次官) から「個人の尊厳から出発 記念講演では、前川喜平

罪事件であることを引き続 者である、石川一雄さん・ 強く訴えた。 にむけ更なる支援要請のあ 早智子さんから日頃の支援 に対するお礼と第3次再審 講演後、狭山事件の当事

さんが、愛知における差別 年11月1日~2日に実施し いて、阿南市職労連の中野 た『反差別研修・愛知』につ いさつを受けた。続いて、昨 開かれ活発な議論が展開さ 男女平等(ジェンダー)をテ ーマに、8会場で分科会が



研究集会では分科会も開かれた

権教育(3分散会)、社会教 る重要性等を訴えた。 来の教育や人間の尊厳を守 2日目は、部落解放・人

企業・職域、自治体の課題 育と啓発、狭山・共同闘争、